教材1 世界の挨拶(導入教材A・B)

・歌ったり、挨拶のゲームをしたりして、多言語を楽しむ教材である。 導入などとして活用できる。

ねらい :活動の導入として多言語にふれ、楽しむ。

对象 : A.歌教材 小学校低学年以上、

B.カード教材 小学校中学年以上

所要時間: A.適宜

B.20分

準備 : A.歌を拡大して掲示

B.カードを一人一枚配布

進め方 : A.歌は活動の初めに歌いアイスブレイクとする

(アイヌ語の歌は、活動中にアイヌ語が紹介されたときに歌うとよい。)

B.カードを一人一枚もち、書かれた言語を口にして仲間を探す。

仲間で集まって座る。

教師は、各グループの言語を確認していく。

仲間が見つからなかった人(少数言語のカード)に、どんな気持ちか聞く。

留意点: B.カードは、実勢の言語話者人口に合わせて作成してあるが、学習者の人数に応じて準備する。英語・中国語・スペイン語・ヒンズー語などは3枚以上、少

数言語は1枚、その他は2枚ずつ

※今回使用した各言語は標準語だが、各国には言語の多様性があることを指導

者は留意する。(一国一言語ではない)。

発展 : A.ハローソングは、言語を変えて自作してもよい。

カタカナ表記の下に、各言語の文字を書くのもよい。

A. ハローソングに使われている言語名:北京語、韓国語、インドネシア語、ベトナム語、タイ語、ヒンズ一語、フランス語、ドイツ語、ロシア語、スペイン語、スワヒリ語、英語、アラビア語、モンゴル語、フィンランド語、アイヌ語、日本語

B. 挨拶カードに使われている言語:中国語、英語、スペイン語、ヒンズー語、アラビア語、フランス語、ポルトガル語、タイ語、スワヒリ語、ベトナム語、韓国語、インドネシア語、ロシア語、フィリピン語、琉球語、アイヌ語、ムルット語(マレーシア先住民)

「ハローソング」

ニーハオ アンニョンハセヨ スラマッシアン

シンチャオ サワッディ ナマステ

ボンジュール グーテンターグ ズドラストヴィーチェ

ブエナスタルデス ジャンボ ハロー

アッサラームアレイコム サンバイノー ヘイ

イランカラプテ コンニチワ

「アイヌ語版 大きなのっぽの古時計」

ポロ トケイ ケウェリワ オンネプ

クコレカシ コロ トケイ

アトゥイタパ ランマ シ モイ モイケ

アノトゥワシ トケイ ネ

エカシ シクォ ワ シリペケレ コロ

イパン ホク トケイ ネ

タネ アナクネ ネア トケイ

ソモ シモイ モイケ



ハローソング 教室掲示例

ニーハオ	ニーハオ	ニーハオ	ニーハオ
ハロー	ハロー	ハロー	ハロー
タルデス	タルデス	プエ/ス タルデス ナマステ	タルデス
		ボンジュール	

ボアタルジ	ボアタルジ	サワッティ	サワッディ
ジャンボ	ジャンボ	シンチャオ	シンチャオ
	アンニョンハセヨ		
	ズドラスト ビーチェ		
ハイサイ・ チューウガ ナビラ	イランカラステ	カンサヤア ンラ・タンガ オロウ	

「色々なことばを使ってみよう 世界のあいさつ」

年 組 番()

自分のカードに書かれていたあいさつ:	
どの地域のことばか:	
発音を聞いてどんな感じがするか:	
お気に入りのあいさつ:	
 自由メモ	
学習感想 1. 印象に残ったのは 何語 ?()
2. 印象にのこった 単語 は?(3. 言語について 分かったこと・自由感想)
新たなことを学べた ◎ ○ △	
積極的に考えたり、活動したりした ◎ ○ △	